



朝夕、めっきり寒くなりました。秋本番です。秋と言えば、勉強の秋、スポーツの秋、読書の秋、……。何をするにも絶好の季節です。さて、今回は「子ども服の回収」や「球磨川流域圏バーチャルキャンパス」について紹介します。

服の力プロジェクト 難民支援のための 子ども服回収します！

本年度も服の力プロジェクトに取り組みます。子ども服の回収を行います。可能な範囲でご協力よろしくお願いします。

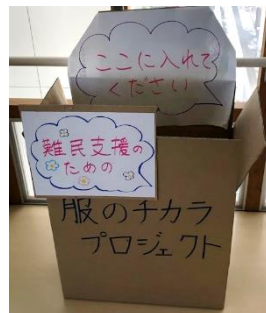
期 間：10月28日（金）まで実施

場 所：生徒昇降口・東側2階渡り廊下

注意点：□子ども服のみ（大人用の服は対象外） 50cm（赤ちゃん用）～160cm

アイテムや季節、デザイン、メーカーは不問、**必ず洗濯**をしてきてください。

□小物類不可（下着、靴下、帽子、くつ、マフラー、ベルトなど）



令和4年度(2022年度)熊本県立大学オンライン特別講座 球磨川流域圏バーチャルキャンパス（主催：熊本県立大学）

令和2年7月豪雨による災害からの創造的復興をめざし、球磨川流域圏の文化、歴史、環境をテーマにした無料公開講座です。球磨川流域圏の地域としての魅力を発信することで、本地域に対する理解を深め、復興活動を支援することを目的としています。期間中配信する全17講座の中から、興味のあるものを選んで受講できます。（講座内容は裏面参照）

受講期間：受講決定～2023年2月28日（火） 対象：高校生以上

申込メ切 11月30日（水） 参加希望の生徒は、職員室（担当 山村圭史）まで

Social Innovation Relay 2022～高校生のソーシャルビジネス企画コンテスト～

（共催：エヌエヌ生命保険株式会社・ジュニアアチーブメント日本）

ソーシャルビジネスとは？

- ①ソーシャルビジネスが一般企業の営利事業と最も異なるところは、事業の目的として「利益の追求」よりも「社会的課題の解決」に重点を置いていること。
- ②ソーシャルビジネスがボランティア活動と異なるところは、社会的課題に取り組むための活動資金を、寄付や行政からの助成よりも、ビジネスの手法を活用して自ら稼ぎ出すことに重点を置いていること。
- ③しかも、課題は与えられるのではなく、自分で見つけてこななければならない。

COVID-19、環境、高齢化、少子化、人口、騒音、飢餓、雇用、所得格差、ダイバーシティ、ワークライフバランス、IT難民、貧困、医療、移民、資源、食料自給、地域活性化などをテーマに「ビジネスアイデア」を募集します。

※対象は高校1、2年生、かつ2～4名の範囲でチームを組み参加。

申込メ切 11月17日（木） 参加希望の生徒は、職員室（担当 山村圭史）まで